Financial Accounting & Reporting I

1. Basic Concepts of Financial Accounting (財務会計の基礎)

Objectives

本章では、まずアメリカの株式会社の仕組みと、企業の利害関係者について 概観します。この中で、株主はいったいどのような存在なのか、債権者とど のように異なるのかをマスターしてください。

その上で、次章以降で取り扱う具体的な会計の内容に入る前に、財務諸表と はどのようなものなのかをおおまかに把握していくことが目標です。

Key Topics

- 1. Corporation (会社、株式会社)
- 2. Stakeholders (利害関係者)
- 3. Financial Statements (財務諸表)

1. Corporation (会社、株式会社)

Financial Accounting and Reporting of a corporation is the process of recording, classifying and accumulating transactions of the corporation, and <u>the reporting of these transactions to the stakeholders through the financial statements</u>.

(株式会社の財務会計報告とは、その会社の取引を記録・分類・集計して、**その結 果を財務諸表によって利害関係者に提供することである**)

(1) Corporation (会社、株式会社)

Corporation(会社)とは事業を目的とした組織が、法的手続きを経て、政府などに「法人」と認められた(「法人格を認められた」)ものをいう。

会社のうち **Stock** (株式) を発行し、それを購入してもらうことによって、 資金を調達していく形態のものを株式会社という。株式購入者=「**出資者」は Stockholders** または **Shareholders** (株主) と呼ばれる。

株式会社の基本的特徴は以下のとおりである。

- 1) 「法人格」
- 2) 「株主有限責任」
- 3) 「株式譲渡の原則的自由」

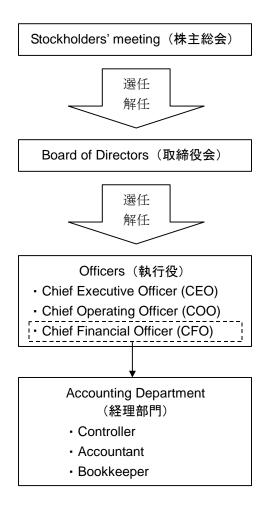
Stockholders は **Stockholders' Meeting** または **Shareholders' Meeting** (株主総会) において経営を委任する **Directors** (取締役) を選解任する。(Stockholder が自ら Director となることもある)。

Stockholders は、Corporation の経営に Directors の選解任を通じて indirectly に関与する。この「 $\underline{\hat{g}}$ 本(所有)と経営の分離</u>」は、現代の Corporation の特徴の1つである。

Board of Directors は実務を担当する Officers (執行役) を選解任する。 (Director が Officer を兼ねることもある)

Directors は、Stockholders から委任された事業であげた利益の一部を、Stockholders に Dividend (配当) という形で還元する。

Board of Directors (取締役会) は Stockholders' Meeting において、**Operating** Results (経営成績) と **Financial Position** (財政状態) を **Report** する。



2. Stakeholders (利害関係者)

- (1) 代表的な Stakeholders (=Interested Parties)
 - (a) **Stockholders / Shareholders** (株主=当社に資金を<u>出して</u>くれた人)
 - (b) Creditors (債権者=当社に資金を貸してくれた人)

Corporation が Stockholders や Creditors から、Financial Market (金融市場) を通すなどして事業資金を集めることを **Financing** (資金調達) という。

- (c) Clients (当社の顧客)
- (d) Vendors (当社への納入業者)
- (e) Employees (当社の従業員)
- (f) Governments (政府)

Corporation は Vendors や Employees に供給・生産してもらった商品やサービスを、Clients に販売し、販売価額とコストとの差額=Profit (利益) を稼得するという一連の Operation (事業) を行っていく。

Profit からは一定額が Tax (租税) として Governments に徴収される。 残った部分は、Owner である Stockholders のものである。

残額のうちどれくらいを Dividend として Stockholders に還元し、どれくらいを Corporation に Retain (留保) するかは、Board of Directors が決める。 (Stockholders 自らが Dividend の額を directly に指示することはできない)

企業と経済的な関係がある Stakeholders にとって、Corporation の Financial Report はきわめて重要な意思決定材料になる。

Exercise: Corporation の Operation Cycle (事業サイクル)

取引	会社の資産	(その調達源泉)
資本金100で会社を設立した	Cash 100	(Stockholders から 100)
Bank から50を借り入れた	Cash	(Stockholders から
全財産で商品を仕入れた	Cash 在庫	(Stockholders から
その商品を200で販売した	Cash 在庫	(Stockholders から
借入金を20だけ返済した	Cash 在庫	(Stockholders から

Corporation の Cash は、設立時には100であったが、現在は180ある。 80増えた理由は、この間に利益が50計上され、借入残高が30増えたためである。

Point!

上記の例が示す通り、会社の資産の調達源泉は

- ① Stockholders からの出資 (株主から「もらう」)
- ② Creditors からの Loan (債権者から「借りる」)
- ③ Clients からの Profit (お客様から「稼ぐ」(ただし、必要経費は除く)) の3つである。

(解答): Corporation の Operation Cycle (事業サイクル)

取引	会社の資産	(その調達源泉)
資本金100で会社を設立した	Cash 100	(Stockholders から 100)
Bank から50を Loan した	Cash 150	(Stockholders から 100、 Bank から 50)
全財産で商品を仕入れた	Cash 0 在庫 150	(Stockholders から 100、 Bank から 50)
その商品を200で販売した	Cash 200 在庫 0	(Stockholders から 100、 Bank から 50、 Profit 50)
借入金を20だけ返済した	Cash 180 在庫 0	(Stockholders から 100、 Bank から 30、 Profit 50)

Corporation の Cash は、設立時には100であったが、現在は180ある。 80増えた理由は、この間に利益が50計上され、借入残高が30増えたためである。